

2020 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名 坂田郁子	職名 教授	学位 修士 (人間環境学) (福岡女子大学大学院 2010 年)
---------	-------	----------------------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
公衆栄養学	食環境整備、生活習慣病予防、地域包括ケアシステム

研 究 課 題
1. 健康的な食生活を送れるよう、健康無 (低) 関心層も含めて自然に健康になれる食環境整備について考察する。 2. 「地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の栄養管理に関するガイドライン」を普及するため、配食サービスの実態を調査し、健康支援型配食サービスのあり方について考察する。

担 当 授 業 科 目
公衆栄養学Ⅰ (後期) (栄養学科)
公衆栄養学Ⅱ (前期) (栄養学科)
公衆栄養学実習 (後期) (栄養学科)
地域栄養活動論 (後期) (栄養学科)
臨地実習Ⅲ (後期) (栄養学科)
管理栄養士演習Ⅱ (前期・後期) (栄養学科)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ】 集団や地域の健康・栄養改善のために、栄養課題やニーズを把握し、対象集団の特性に応じて、適切な栄養関連サービスを提供する公衆栄養プログラムの作成、実施、評価・フィードバックするための知識や方法を修得させる。
授業科目名【公衆栄養学実習】 公衆栄養学Ⅰ・Ⅱで修得した知識・技術を基に、PDCA サイクルに基づき、実際に公衆栄養プログラムが作成できるように指導する。
授業科目名【地域栄養活動論】 地域のあらゆる場面で活躍する管理栄養士の業務内容について、実際の手法をもとに解説を行い、管理栄養士の役割について理解させる。
授業科目名【臨地実習Ⅲ】 実習期間中に実施される実習課題内容を事前に確認し、円滑に実施できるように指導を行う。臨地実習の巡回時には、実習での学びが今後の授業に活かされるように、実習中の学生への助言を行なう。また、報告会を行うことで、保健所、市町村、保健センターで行われる業務の共通理解を図る。
授業科目名【管理栄養士演習Ⅱ】 管理栄養士国家試験教科「公衆栄養学」分野の出題傾向およびポイントを理解するために、過去 5 年分の問題を 1 問ずつ説明を加えながら解説をしていく。

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
福岡県公衆衛生学会 日本栄養改善学会 日本公衆衛生学会 日本在宅栄養管理学会		1987年2月～現在に至る 2005年3月～現在に至る 2006年5月～現在に至る 2018年5月～現在に至る

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表) 1. 行政と三師会が連携した「糸島地区糖尿病重症化予防」の取組み(第1報)	共	2019年 5月	第66回福岡県公衆衛生学会 (於 福岡県庁)	①三師会と行政(糸島市・保健所)が連携し糖尿病重症化予防のために糸島市糖尿病医療連携システムを構築するための方策について検討した ②共同発表者：後藤香帆、吉田純子、坂田郁子、森松薫、岩本治也、松下純子、大櫛直美、小林智子、山北敬子、菊池洋平、田中英晴、富満久教、安枝尚子、横田純子、富田昌良、原口公子平田寿治、足立宗久、国武雅弘 ③第66回福岡県公衆衛生学会講演集 P59～P60
2. 行政と三師会が連携した「糸島地区糖尿病重症化予防」の取組み(第2報)	共	2019年 5月	第66回福岡県公衆衛生学会 (於 福岡県庁)	①糸島市糖尿病医療連携シートを活用した、行政とかかりつけ医及び糖尿病専門医との連携の効果について検討した。 ②共同発表者：松下純子、山北敬子、大櫛直美、岩本治也、森松薫、坂田郁子、吉田純子、後藤香帆、富満久教、田中英晴、菊池洋平、富田昌良、横田純子、安枝尚子、足立宗久、平田寿治原口公子、国武雅弘 ③第66回福岡県公衆衛生学会講演集 P61～P62

2019年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
3. 行政と三師会が連携した「糸島地区糖尿病重症化予防」の取組（第1報）	共	2019年10月	第78回日本公衆衛生学会 （於 高知）	① 行政と医療機関、歯科、薬局と連携した糸島市糖尿病連携システムを活用し、糸島市国保及び協会けんぽの糖尿病重症化予防の方策を検討した。 ② 共同発表者：後藤香帆、岩本治也、宮崎親、森松薫、坂田郁子、松下純子、大櫛直美 ③ 第78回日本公衆衛生学会総会抄録集 P546
4. 行政と三師会が連携した「糸島地区糖尿病重症化予防」の取組み（第2報）	共	2019年10月	第78回日本公衆衛生学会 （於 高知）	① 糖尿病未治療者・治療中のコントロール不良者を医療に繋げるため、行政とかかりつけ医、糖尿病専門医との連携強化の方策について検討した。 ② 共同発表者：松下純子、大櫛直美、後藤香帆、坂田郁子、森松薫、宮崎親、岩本治也 ③ 第78回日本公衆衛生学会総会抄録集 P546 教育研究業績 総数 （2020年4月1日現在） 学会発表 4 （内訳 共4）

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 （単位：円）

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 （単位：円）	備考

社 会 に お け る 活 動 等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 期 間 等
糸島市健康づくり推進委員会	委員	2017年6月～2020年3月

学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など)